



2024年5月13日

各位

上場会社名 ユニオンツール株式会社
代表者 代表取締役会長 片山貴雄
(コード番号 6278 東証プライム)
問合せ先責任者 執行役員 管理本部長 倉田 憲昌
(TEL 03-5493-1017)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年2月14日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2024年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2024年1月1日～2024年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,700	百万円 1,700	百万円 1,700	百万円 1,200	円 銭 69.46
今回修正予想(B)	14,400	2,600	2,900	2,100	121.56
増減額(B-A)	1,700	900	1,200	900	
増減率(%)	13.4	52.9	70.6	75.0	
(参考)前期第2四半期実績 (2023年12月期第2四半期)	12,318	2,048	2,164	1,620	93.79

(2) 2024年12月期通期連結業績予想数値の修正(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 26,200	百万円 3,700	百万円 3,800	百万円 2,700	円 銭 156.29
今回修正予想(B)	28,900	5,500	5,800	4,300	248.91
増減額(B-A)	2,700	1,800	2,000	1,600	
増減率(%)	10.3	48.6	52.6	59.3	
(参考)前期実績 (2023年12月期)	25,338	3,778	4,073	3,077	178.17

2. 修正の理由

当社グループに関連深い電子機器業界では、新たな成長領域となる生成 AI 関連市場が国内外で拡大しており、これに連動したデータセンターに設置されるサーバー向けパッケージ基板および高多層基板の需要拡大に繋がっております。こうした業界動向を背景に、当社グループの高付加価値工具に対する需要が急速に増加し、生産能力の増強と拠点間の連携強化により対応してまいりました。従来
の主力分野となるロジック半導体向け、メモリー向け需要の回復状況は不透明ではあるものの、業界
全体の需要動向が当初想定していたよりも旺盛になると見込んでおり、各拠点の稼働率向上による原
価低減効果により、高い利益率の確保が見込まれることとなりました。加えて、為替水準が円安基調
で推移していることから、前提とする為替レートを変更しております。

以上を踏まえ、第 2 四半期累計期間および通期売上高予想を上方修正し、それに伴い利益項目を増
額させるものであります。

なお、業績予想の前提とした当連結会計年度第 2 四半期以降の為替レートは米ドルが140円、人民
元が20.0円となっております。

以 上